

臨床研究に関する情報公開

当院では下記の研究を実施しています。

この研究の対象者に該当する場合はご本人にその主旨を文書ならびに口頭でお伝えし、選択するかをお決め頂きます。

研究課題名	高眼圧で急いで眼圧を下げるべき症例に対する経結膜下前房穿刺
研究責任者	北上済生会病院 眼科科長 岩見 千丈
本研究の目的	通常は緑内障手術の術後で眼圧が再上昇したときに行う「ニードリング」と同様の方法が、手術をしていない、急いで眼圧を下げるべき緑内障にも有効か検討すること。
研究の方法（対象となる方）	進行した緑内障で、他の方法で管理が困難な高眼圧で、急いで眼圧を下げる必要がある方
研究の方法（使用する情報）	治療前の眼圧と治療後の眼圧を比較する。
研究の方法（期間）	2022年2月8日から5年間
個人情報の取り扱い	当院眼科の研究参加医師のみが扱う
利益相反	なし